

## オリエンテーション委員会事業計画

委員長 藤井 浩幸  
副委員長 清水 勝頼  
副委員長 新保 哲也  
運営幹事 高瀬 謙一  
会計幹事 山賀 潤

### 【基本方針】

「初心忘るべからず」「始めよければ終わり良し」といった諺や名言があるように何事も最初が肝心であると言われる。我がLOMには、全ての新入会員が初年度の1年間必ず所属しなければならない位置付けとして当委員会があります。ここで青年会議所の基本は勿論のこと多様な人脈形成や自己研鑽に励むと共に非日常的な経験を通じ広い見識や深い知識を習得し、次代を担うリーダーたる基礎や資質を体得することが求められています。

当委員会では、まず大半が初対面となるメンバー構成の中で定例の委員会活動の他に他委員会のオブザーブや公式事業へ積極的な参画を促すことでメンバー間の交流から相互理解と信頼関係の構築に努めます。その上で「JAYCEEとしての自分」「地域の一員としての自分」「青年経済人としての自分」の3つの観点を基軸に新入会員の育成に努めます。JAYCEEとしての自分においては、青年会議所の歴史や組織の在り方、またルールやマナーなど様々な基本事項を諸先輩や外部識者の助言も仰ぎつつ早い段階で徹底的に体得します。また、地域の一員としての自分においては、地域内のごみ拾い活動やわんぱく相撲の運営等、地域の活動に直接的に触れることで社会貢献の思考や利他と互助の精神を育むと共に設営や段取りのノウハウも学びます。そして、青年経済人としての自分においては「会社あつてのJC」を念頭に会員企業の相互訪問や経済や経営に関する勉強会を開催し、自社は勿論のこと地域経済の牽引役としての資質を磨きます。更には、これら3つの観点を基とし1年間の新入会員の成長を感じられる機会として11月例会を開催します。

上越JCが創立50周年を迎える本年度に入会した会員が3つの観点を基軸に様々な活動や経験を通じ、次代を担うリーダーへの基礎や資質を体得し成長していくことが、上越JCの次への50年はもとより上越地域の明るい豊かな未来への原動力へと繋がります。

### 【委員会職務分掌（事業内容）】

1. 地域内のごみ拾い活動の開催
2. わんぱく相撲の運営

3. 経済や経営に関する勉強会の開催
4. 11月担当例会の開催
5. 会員拡大の推進
6. 50周年記念事業への協力と実施